

## HP またはオプトアウト用掲示 (様式〇号)

研究課題名 (倫理委員会受付番号)	機能予後と心残り (今後の希望) に関するインタビュー調査 ( )
当院の研究責任者	緩和医療科 平塚裕介
代表研究機関 代表研究者	竹田総合病院緩和医療科: 平塚裕介
研究の目的	進行がん患者の心残りが少なくなるような (希望が叶うような) 予後に関する対話方法を探索する。
研究期間	2024年 1月~2024年 12月
研究の方法 (使用する試料等)	1) 主治医はあなたへのインタビューで得られた情報を、匿名化した後に専用のデータベースへ入力します。 2) 収集されたデータベースを解析して、15~20 症例の臨床経過を検討します。 3) 学会や医学雑誌等にて公表される予定です。
試料/情報の他の研究機関への提供及び提供方法	他の医療機関から得られた情報は施錠可能な場所で、使用するパソコンは外部のインターネットに接続せずセキュリティに十分注意して管理し、研究終了日から5年/結果公表日から3年 (いずれか遅い日) まで保管いたします。保管期間終了後、紙媒体はシュレッダーで裁断し、電子記録媒体は物理的・電子的に読み取れない状態にして廃棄いたします。
個人情報の取り扱い	研究の関係者 (当研究機関および他機関の倫理委員会の委員など) が、あなたの記録 (カルテ) を閲覧することになります。このような場合でも、これらの関係者には守秘義務が課せられていますので、あなたの名前などの個人情報にかかわる情報は守られます。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話: 0242-27-5511 研究責任者: 平塚裕介
備考	本試験の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、上記の問い合わせ先にお問い合わせください。なお、協力いただかない場合でも患者様に不利益は一切ございません。